

令和7年度

阪南2区整備事業に係る環境調査

海域環境調査

月報（6月分）

目 次

1. 調査目的	1
2. 調査日及び調査内容	1
3. 調査場所	1
4. 調査結果	2
4-1 定点監視結果及び環境基準との比較	3
4-2 補助監視結果及び環境基準、監視基準との比較	8
4-3 ダイオキシン類調査結果	20
4-3-1 水質調査結果	20

1. 調査目的

本調査は、阪南2区整備事業において、埋立工事が周辺海域に及ぼす影響を監視することを目的とする。

2. 調査日及び調査内容

調査日及び調査内容を表2-1に示す。

表2-1 調査日及び調査内容

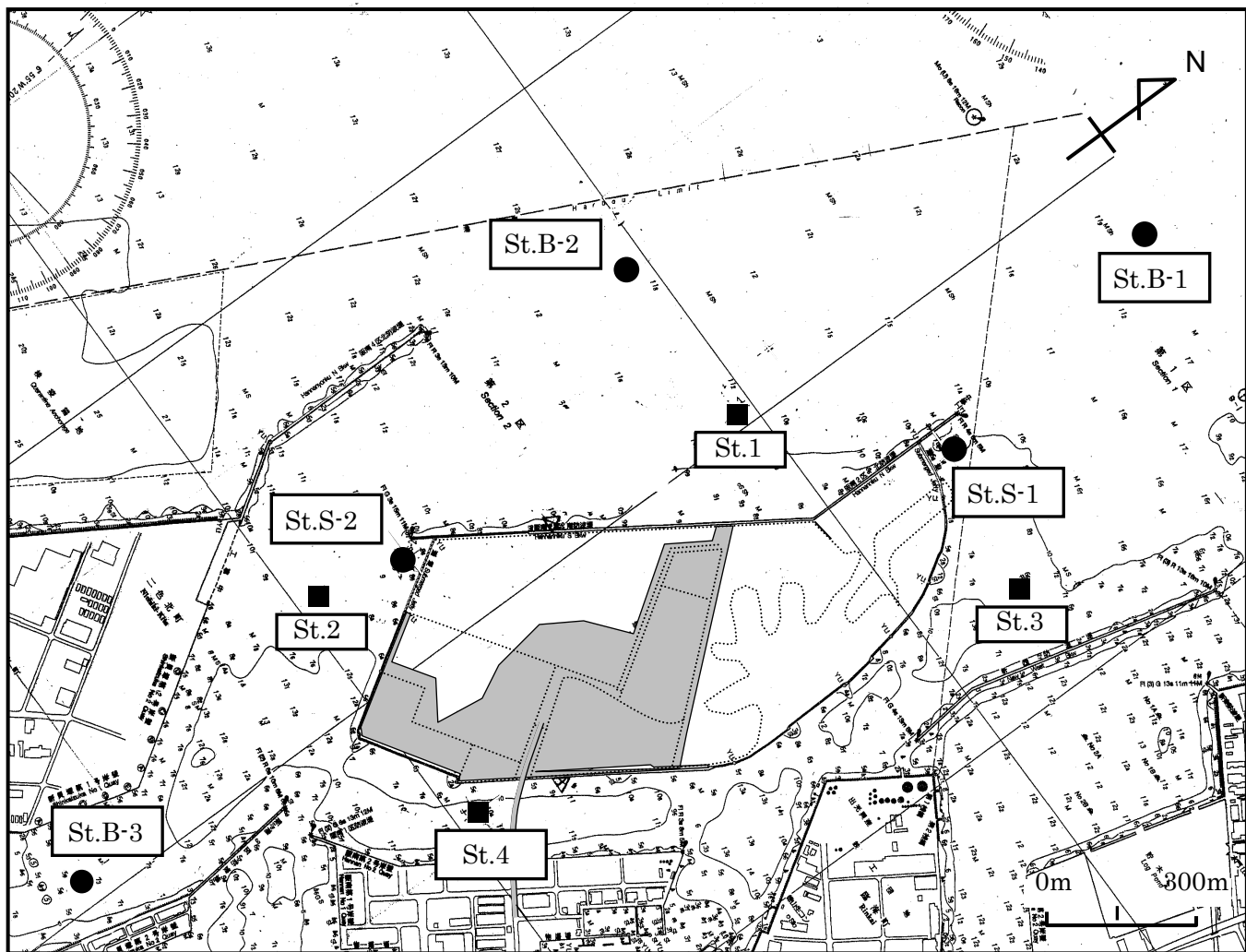
調査日	定点監視	補助監視	調査内容
6月3日	○	○	採水・分析及び現場機器測定
11日		○	現場機器測定
18日		○	現場機器測定
25日		○	現場機器測定

3. 調査場所

岸和田市岸之浦町地先の阪南2区周辺海域において定点監視は St. 1～St. 4の4地点、補助監視は護岸開口部の St. S-1～St. S-2の2地点及びバックグラウンドを把握するため St. B-1～St. B-3の3地点で行った。調査地点を図3-1に、調査地点の緯度、経度を表3-1に示す。

表3-1 調査地点の緯度、経度

調査地点			水質調査	
地点名	北緯	東経	定点監視	補助監視
St. 1	34° 28' 57"	135° 20' 57"	○	
St. 2	34° 28' 02"	135° 20' 42"	○	
St. 3	34° 29' 12"	135° 21' 43"	○	
St. 4	34° 28' 02"	135° 21' 22"	○	
St. S-1	34° 29' 15"	135° 21' 21"		○
St. S-2	34° 28' 14"	135° 20' 46"		○
St. B-1	34° 29' 50"	135° 21' 11"		○
St. B-2	34° 28' 57"	135° 20' 31"		○
St. B-3	34° 27' 18"	135° 20' 55"		○



<凡例>

- 定点監視調査点
- 補助監視調査点

図3-1 調査地点

4. 調査結果

4-1 定点監視結果及び環境基準との比較

水質調査結果（定点監視地点）を表4-1-1、現場機器測定結果を表4-1-2、定点監視野帳を表4-1-3に示す。また、環境基準との比較を表4-1-4に示す。当調査海域の環境基準は、昭和46年環境庁告示第59号別表2「生活環境の保全に関する環境基準」の「2海域」における表アのC類型、表イのIV類型に該当する。

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

濁度は、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

pHは、全地点の上層において環境基準を満たしていなかった。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

3) 採水分析項目

SSは、St. 1、3の上層、St. 3の下層においてやや高い値がみられた。

VSSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

CODは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

全窒素は、全地点全層において環境基準を満たしていた。

全リンは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

クロロフィルaは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

表4-1-1 水質調査結果（定点監視地点）

調査年月日：令和7年6月3日

項目\地点番号		St.1	St.2	St.3	St.4	最小値	～	最大値	平均値
調査時刻		10:21	10:51	9:58	11:15				
水温 (°C)	上層	18.7	19.1	19.1	19.2	18.7	～	19.2	19.0
	下層	17.3	17.1	17.9	17.1	17.1	～	17.9	17.4
塩分	上層	31.2	30.4	30.4	29.3	29.3	～	31.2	30.3
	下層	32.4	32.3	31.7	32.2	31.7	～	32.4	32.2
濁度 度(カサ)	上層	1	<1	<1	1	<1	～	1	1
	下層	1	2	2	1	1	～	2	2
pH	上層	8.4	8.5	8.5	8.4	8.4	～	8.5	-
	下層	7.9	7.8	8.2	7.8	7.8	～	8.2	-
SS (mg/L)	上層	5	3	4	3	3	～	5	4
	下層	2	2	5	3	2	～	5	3
VSS (mg/L)	上層	3	2	3	2	2	～	3	3
	下層	1	1	3	1	1	～	3	2
COD (mg/L)	上層	4.7	3.7	4.2	3.5	3.5	～	4.7	4.0
	下層	2.4	2.5	4.2	2.2	2.2	～	4.2	2.8
DO (mg/L)	上層	11	12	12	11	11	～	12	12
	下層	4.7	3.1	9.0	3.1	3.1	～	9.0	5.0
全窒素 (mg/L)	上層	0.21	0.20	0.21	0.23	0.20	～	0.23	0.21
	下層	0.31	0.33	0.26	0.31	0.26	～	0.33	0.30
全リン (mg/L)	上層	0.027	0.019	0.019	0.025	0.019	～	0.027	0.023
	下層	0.040	0.057	0.031	0.043	0.031	～	0.057	0.043
クロロフィルa (μg/L)	上層	1.6	1.3	1.7	1.4	1.3	～	1.7	1.5
	下層	2.0	1.5	3.4	5.0	1.5	～	5.0	3.0

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

平均値は、下限値未満の場合は下限値を用いて計算した。（全地点が下限値未満の場合を除く。）

表 4-1-2 現場機器測定結果

調査年月日: 令和7年6月3日

調査地点		St.1					
時刻		10:21					
水深(m)		12.6					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサシ))	
0.5	18.7	31.1	8.4	11	146	1	
1.0	18.7	31.2	8.4	11	146	1	
2.0	18.6	31.2	8.4	11	146	1	
3.0	18.4	31.4	8.3	11	143	1	
4.0	18.0	31.7	8.2	9.3	120	1	
5.0	17.9	31.8	8.2	8.8	113	1	
6.0	17.7	32.0	8.1	7.6	98	1	
7.0	17.7	32.1	8.1	7.2	93	1	
8.0	17.6	32.2	8.0	6.4	82	1	
9.0	17.4	32.3	8.0	5.1	66	1	
10.0	17.3	32.4	7.9	4.8	62	1	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	17.3	32.4	7.9	4.7	60	1	
B-1.0	17.2	32.4	7.9	4.4	56	2	
B-0.5	17.1	32.5	7.9	3.7	47	4	

調査地点		St.2					
時刻		10:51					
水深(m)		13.8					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサシ))	
0.5	19.1	30.4	8.5	12	156	<1	
1.0	19.1	30.4	8.5	12	157	<1	
2.0	19.1	30.4	8.5	12	156	<1	
3.0	19.1	30.4	8.5	12	157	<1	
4.0	19.1	30.4	8.5	12	157	<1	
5.0	19.1	30.6	8.4	12	157	1	
6.0	19.0	31.1	8.3	10	139	1	
7.0	18.1	31.7	8.1	7.3	94	2	
8.0	17.5	32.0	7.9	4.4	57	2	
9.0	17.2	32.2	7.8	3.1	40	2	
10.0	17.1	32.3	7.8	3.2	41	2	
11.0	17.1	32.3	7.8	3.2	41	2	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	17.1	32.3	7.8	3.1	40	2	
B-1.0	17.1	32.3	7.8	3.1	40	4	
B-0.5	17.1	32.4	7.8	3.1	40	4	

調査地点		St.3					
時刻		9:58					
水深(m)		8.5					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサシ))	
0.5	19.1	30.4	8.5	12	157	<1	
1.0	19.1	30.4	8.5	12	157	<1	
2.0	19.1	30.5	8.4	12	158	<1	
3.0	18.6	31.2	8.3	10	132	1	
4.0	17.9	31.7	8.2	8.9	114	1	
5.0	17.9	31.7	8.2	8.9	114	1	
6.0	17.9	31.7	8.2	9.0	115	2	
7.0	-	-	-	-	-	-	
8.0	-	-	-	-	-	-	
9.0	-	-	-	-	-	-	
10.0	-	-	-	-	-	-	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	17.9	31.7	8.2	9.0	115	2	
B-1.0	17.2	32.2	7.9	4.2	54	3	
B-0.5	17.3	32.2	7.9	3.9	50	2	

調査地点		St.4					
時刻		11:15					
水深(m)		11.8					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサシ))	
0.5	19.2	29.1	8.4	11	146	2	
1.0	19.2	29.3	8.4	11	147	1	
2.0	19.2	30.4	8.4	11	152	1	
3.0	19.2	30.6	8.4	11	150	1	
4.0	19.2	30.7	8.4	11	148	1	
5.0	19.1	30.8	8.3	11	143	1	
6.0	18.6	31.3	8.2	8.7	113	2	
7.0	18.3	31.5	8.1	7.8	101	3	
8.0	17.6	31.9	7.9	4.4	57	3	
9.0	17.4	32.1	7.9	4.2	54	2	
10.0	-	-	-	-	-	-	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	17.1	32.2	7.8	3.1	40	1	
B-1.0	16.9	32.3	7.7	2.2	28	2	
B-0.5	16.8	32.4	7.7	1.6	21	2	

表 4-1-3 定点監視野帳

項目	単位	層	調査地点			
			St. 1	St. 2	St. 3	St. 4
調査日			6月3日	6月3日	6月3日	6月3日
調査開始時刻			10:21	10:51	9:58	11:15
天気・雲量			雨・10	曇・10	雨・10	曇・10
風向・風力			NE・3	NE・3	NE・3	ENE・2
風浪階級			2	2	2	2
気温	℃		18.6	18.6	18.6	18.6
水深	m		12.6	13.8	8.5	11.8
透明度	m		3.0	4.1	3.6	3.7
水色 (マンセル値)			grayish olive green (5GY3/3)	dark yellowish green (10GY3/4)	dark yellowish green (10GY3/4)	dark yellowish green (10GY3/4)
赤潮の有無			弱	弱	弱	弱
油膜の有無			無	無	無	無
水温	℃	上	18.7	19.1	19.1	19.2
		下	17.3	17.1	17.9	17.1
透視度	cm	上	50<	50<	50<	50<
		下	50<	50<	50<	50<
流速	cm/sec	上	14.4	12.0	9.8	16.9
		下	14.2	8.7	4.7	4.1
流向	(°)	上	110	188	154	247
		下	345	262	262	247

注：測定層は、上層：海面下1m、下層：海底面上2m

表 4-1-4 定点監視調査結果と環境基準との比較

調査年月日：令和7年6月3日

項目\地点番号		St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	環境基準値 ^{注)}
pH	上層	×	×	×	×	7.0以上8.3以下
	下層	○	○	○	○	
COD	上層	○	○	○	○	8mg/L以下
	下層	○	○	○	○	
DO	上層	○	○	○	○	2mg/L以上
	下層	○	○	○	○	
全窒素	上層	○	○	○	○	1mg/L以下
	下層	○	○	○	○	
全リン	上層	○	○	○	○	0.09mg/以下
	下層	○	○	○	○	

備考) ○：基準内 ×：基準外

注) 環境基準値は「生活環境の保全に関する環境基準」による。当調査海域はC類型、IV類型に該当。

4-2 補助監視結果及び環境基準、監視基準との比較

水質調査結果（補助監視地点）を表4-2-1～表4-2-4、補助監視野帳を表4-2-5～表4-2-8に示す。また、環境基準との比較を表4-2-9、監視基準との比較を表4-2-10に示す。

なお、護岸開口部のSt. S-1とSt. S-2における濁度の監視基準は、バックグラウンドの最低値との差が上層は+3度（カオリン）未満、下層は+11度（カオリン）未満としている。

・ 6月3日

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

濁度は、St. B-1の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

pHは、全地点の上層において環境基準を満たしていなかった。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

3) 採水分析項目

SSは、St. S-2、B-1、B-2、B-3の上層、St. S-2、B-2、B-3の下層においてやや高い値がみられた。

VSSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

・ 6月11日

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

濁度は、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

・ 6月18日

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

濁度は、St. B-1、B-2の下層において高い値がみられ、St. S-2の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

pHは、全地点の上層において環境基準を満たしていなかった。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

・ 6月25日

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

濁度は、St. S-1、B-1、B-2の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

表 4 - 2 - 1 水質調査結果（補助監視地点）

調査年月日：令和7年6月3日

項目\地点番号		St. S - 1	St. S - 2	最小値	～	最大値	St. B - 1	St. B - 2	St. B - 3	平均値	
調査時刻		09 : 44	09 : 33	—			09 : 00	09 : 09	09 : 19	—	
水温 (°C)	上層	19.1	19.2	19.1	～	19.2	19.1	18.9	19.1	19.0	
	下層	17.2	17.2	17.2	～	17.2	17.1	17.2	19.1	17.8	
塩分	上層	30.1	30.8	30.1	～	30.8	30.3	30.6	30.4	30.4	
	下層	32.3	32.2	32.2	～	32.3	32.4	32.5	31.1	32.0	
濁度 度(カド)	上層	1	1	1	～	1	1	1	1	1	
	下層	2	2	2	～	2	4	3	1	3	
pH	上層	8.4	8.4	8.4	～	8.4	8.5	8.4	8.4	—	
	下層	7.9	7.8	7.8	～	7.9	7.9	7.9	8.3	—	
SS(mg/L)	上層	3	5	3	～	5	5	5	4	5	
	下層	3	4	3	～	4	3	4	4	4	
VSS(mg/L)	上層	2	3	2	～	3	3	3	3	3	
	下層	1	2	1	～	2	1	2	3	2	
備考											

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

表 4-2-2 水質調査結果（補助監視地点）

調査年月日：令和7年6月11日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		09 : 44	09 : 32	—			09 : 00	09 : 12	09 : 23	—
水温 (°C)	上層	20.5	20.5	20.5	～	20.5	20.6	20.7	20.5	20.6
	下層	18.8	19.0	18.8	～	19.0	18.2	18.2	19.7	18.7
塩分	上層	30.5	29.2	29.2	～	30.5	28.5	28.9	29.5	29.0
	下層	31.7	31.6	31.6	～	31.7	31.9	32.2	30.6	31.6
濁度 (カリン)	上層	1	1	1	～	1	1	1	1	1
	下層	3	2	2	～	3	2	1	2	2
pH	上層	8.3	8.3	8.3	～	8.3	8.3	8.3	8.3	—
	下層	7.9	8.0	7.9	～	8.0	7.9	8.0	8.2	—
備 考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

表 4 - 2 - 3 水質調査結果（補助監視地点）

調査年月日 : 令和7年6月18日

項目\地点番号		St. S - 1	St. S - 2	最小値 ~ 最大値	St. B - 1	St. B - 2	St. B - 3	平均値
調査時刻		09 : 56	09 : 47	—	09 : 05	09 : 17	09 : 34	—
水温 (℃)	上層	26.8	24.2	24.2 ~ 26.8	26.0	26.3	26.3	26.2
	下層	19.7	19.5	19.5 ~ 19.7	19.4	19.2	20.3	19.6
塩分	上層	21.8	28.8	21.8 ~ 28.8	22.4	22.8	24.3	23.2
	下層	31.7	31.9	31.7 ~ 31.9	32.0	32.2	31.7	32.0
濁度 (カリン)	上層	2	2	2 ~ 2	3	2	2	2
	下層	3	4	3 ~ 4	8	7	3	6
pH	上層	8.9	8.4	8.4 ~ 8.9	8.9	8.8	8.8	—
	下層	8.0	8.0	8.0 ~ 8.0	8.0	8.0	8.1	—
備 考								

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

表 4 - 2 - 4 水質調査結果 (補助監視地点)

調査年月日 : 令和7年6月25日

項目\地点番号		St. S - 1	St. S - 2	最小値 ~ 最大値	St. B - 1	St. B - 2	St. B - 3	平均値
調査時刻		09 : 41	09 : 31	—	09 : 00	09 : 12	09 : 21	—
水温 (°C)	上層	22.6	22.8	22.6 ~ 22.8	22.5	23.1	22.6	22.7
	下層	20.6	21.2	20.6 ~ 21.2	20.5	20.7	21.3	20.8
塩分	上層	30.9	30.2	30.2 ~ 30.9	30.8	30.5	30.3	30.5
	下層	31.9	31.7	31.7 ~ 31.9	31.9	32.0	31.5	31.8
濁度 (カド)	上層	1	2	1 ~ 2	1	1	2	1
	下層	5	2	2 ~ 5	6	5	2	4
pH	上層	8.1	8.1	8.1 ~ 8.1	8.2	8.2	8.2	—
	下層	7.9	8.0	7.9 ~ 8.0	7.9	8.0	8.0	—
備 考								

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

表 4-2-5 補助監視野帳

令和7年6月3日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		09 : 44	09 : 33	09 : 00	09 : 09	09 : 19
天気・雲量		曇 ・ 10	曇 ・ 10	雨 ・ 10	雨 ・ 10	雨 ・ 10
風向・風力		NE ・ 3	NE ・ 3	NE ・ 3	NE ・ 3	NNE ・ 3
風浪階級		2	2	2	2	1
気温 (°C)		18.5	18.5	18.5	18.5	18.4
水深 (m)		11.4	10.6	13.5	13.7	8.9
透明度 (m)		3.7	3.7	4.0	3.8	3.5
水色		dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green
(マンセル値)		10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4
赤潮の状態		弱	弱	弱	弱	弱
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(°C)	上層	19.1	19.2	19.1	18.9	19.1
	下層	17.2	17.2	17.1	17.2	19.1
pH(-)	上層	8.4	8.4	8.5	8.4	8.4
	下層	7.9	7.8	7.9	7.9	8.3
塩分(-)	上層	30.1	30.8	30.3	30.6	30.4
	下層	32.3	32.2	32.4	32.5	31.1
DO (mg/L)	上層	11	11	12	11	11
	下層	4.6	3.8	3.9	4.3	10
DO飽和度 (%)	上層	150	151	163	151	152
	下層	59	49	50	55	138
濁度 (度(カリン))	上層	1	1	1	1	1
	下層	2	2	4	3	1
濁度 (BGとの差)	上層	0	0	バックグラウンド(BG)値=		1
	下層	+1	+1	バックグラウンド(BG)値=		1

汚濁防止膜・閉

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底面上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、

下限値未満 (<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準は、濁度(バックグラウンド値との差)が上層が3度(カリン)未満、下層が11度(カリン)未満

表4-2-6 補助監視野帳

令和7年6月11日

調査地点	St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3	
調査開始時刻	09 : 44	09 : 32	09 : 00	09 : 12	09 : 23	
天気・雲量	曇・9	曇・9	雨・10	雨・10	雨・10	
風向・風力	WSW・2	SW・2	W・2	W・2	SW・2	
風浪階級	1	1	1	1	1	
気温(°C)	22.1	22.2	22.0	22.0	22.3	
水深(m)	10.7	10.3	13.0	13.1	8.1	
透明度(m)	3.2	3.4	3.4	3.4	4.0	
水色	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	
(マンセル値)	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	
赤潮の状態	無	無	無	無	無	
油膜の有無	無	無	無	無	無	
水温(°C)	上層	20.5	20.5	20.6	20.7	20.5
	下層	18.8	19.0	18.2	18.2	19.7
pH(-)	上層	8.3	8.3	8.3	8.3	8.3
	下層	7.9	8.0	7.9	8.0	8.2
塩分(-)	上層	30.5	29.2	28.5	28.9	29.5
	下層	31.7	31.6	31.9	32.2	30.6
DO (mg/L)	上層	7.8	8.4	9.5	9.2	8.7
	下層	4.1	5.7	4.5	6.0	7.4
DO飽和度 (%)	上層	105	112	126	122	116
	下層	54	75	59	78	98
濁度 (度(カリン))	上層	1	1	1	1	1
	下層	3	2	2	1	2
濁度 (BGとの差)	上層	0	0	バックグラウンド(BG)値=		1
	下層	+2	+1	バックグラウンド(BG)値=		1

汚濁防止膜:閉

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底面上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「各層バックグラウンド濁度の最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準は、濁度(バックグラウンド値との差)が上層が3度(カリン)未満、下層が11度(カリン)未満

表4-2-7 補助監視野帳

令和7年6月18日

調査地点	St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3	
調査開始時刻	09 : 56	09 : 47	09 : 05	09 : 17	09 : 34	
天気・雲量	晴・7	晴・7	晴・7	晴・7	晴・7	
風向・風力	WNW・1	WNW・1	WNW・1	WNW・1	WNW・1	
風浪階級	2	2	2	2	2	
気温(℃)	27.8	27.8	27.5	27.5	27.7	
水深(m)	11.2	10.8	13.3	13.6	7.3	
透明度(m)	2.4	2.5	2.6	2.3	2.3	
水色	dark yellowish green	dark yellowish green	deep yellow green	deep yellow green	deep yellow green	
(マンセル値)	10GY3/4	10GY3/4	5GY5/8	5GY5/8	5GY5/8	
赤潮の状態	中	弱	中	中	中	
油膜の有無	無	無	無	無	無	
水温(℃)	上層	26.8	24.2	26.0	26.3	26.3
	下層	19.7	19.5	19.4	19.2	20.3
pH(-)	上層	8.9	8.4	8.9	8.8	8.8
	下層	8.0	8.0	8.0	8.0	8.1
塩分(-)	上層	21.8	28.8	22.4	22.8	24.3
	下層	31.7	31.9	32.0	32.2	31.7
DO (mg/L)	上層	12	9.6	12	11	11
	下層	5.1	4.7	4.9	4.8	7.2
DO飽和度 (%)	上層	175	136	177	169	170
	下層	68	62	65	64	97
濁度 (度(カリン))	上層	2	2	3	2	2
	下層	3	4	8	7	3
濁度 (BGとの差)	上層	0	0	バックグラウンド(BG)値=		2
	下層	0	+1	バックグラウンド(BG)値=		3

汚濁防止膜:閉

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底面上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「各層バックグラウンド濁度の最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準は、濁度(バックグラウンド値との差)が上層が3度(カリン)未満、下層が11度(カリン)未満

表4-2-8 補助監視野帳

令和7年6月25日

調査地点	St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3	
調査開始時刻	09 : 41	09 : 31	09 : 00	09 : 12	09 : 21	
天気・雲量	晴・7	晴・8	晴・8	晴・8	晴・8	
風向・風力	WNW・1	WNW・1	WNW・1	WNW・1	NW・1	
風浪階級	1	1	1	1	1	
気温(℃)	26.9	27.0	26.9	27.0	27.0	
水深(m)	11.0	10.8	13.1	13.3	8.2	
透明度(m)	3.5	3.5	3.3	3.5	3.0	
水色	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	
(マンセル値)	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	
赤潮の状態	無	無	無	無	無	
油膜の有無	無	無	無	無	無	
水温(℃)	上層	22.6	22.8	22.5	23.1	22.6
	下層	20.6	21.2	20.5	20.7	21.3
pH(-)	上層	8.1	8.1	8.2	8.2	8.2
	下層	7.9	8.0	7.9	8.0	8.0
塩分(-)	上層	30.9	30.2	30.8	30.5	30.3
	下層	31.9	31.7	31.9	32.0	31.5
DO (mg/L)	上層	6.8	6.6	8.0	8.3	6.8
	下層	3.8	5.2	3.7	4.8	4.9
DO飽和度 (%)	上層	95	92	111	116	94
	下層	52	71	51	65	67
濁度 (度(カリン))	上層	1	2	1	1	2
	下層	5	2	6	5	2
濁度 (BGとの差)	上層	0	+1	バックグラウンド(BG)値=		1
	下層	+3	0	バックグラウンド(BG)値=		2

汚濁防止膜:閉

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底面上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「各層バックグラウンド濁度の最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準は、濁度(バックグラウンド値との差)が上層が3度(カリン)未満、下層が11度(カリン)未満

表 4-2-9 補助監視調査結果の環境基準との比較

調査日	項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
6月3日	pH	上層	×	×	×	×	×
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
6月11日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
6月18日	pH	上層	×	×	×	×	×
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
6月25日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○

備考) ○：基準内 ×基準外

注) 環境基準値は「生活環境の保全に関する環境基準」による。当調査海域はC類型に該当。

pH：7.0 以上 8.3 以下 DO：2 mg/L 以上

表 4-2-10 補助監視点の濁度（バックグラウンド値との差）

調査日	項目\地点番号	St. S-1	評価	St. S-2	評価	バックグラウンド(BG)値
6月3日	上層	0	○	0	○	1
	下層	+1	○	+1	○	1
6月11日	上層	0	○	0	○	1
	下層	+2	○	+1	○	1
6月18日	上層	0	○	0	○	2
	下層	0	○	+1	○	3
6月25日	上層	0	○	+1	○	1
	下層	+3	○	0	○	2

備考) ○：基準内 ×基準外

注) 濁度の監視基準は、濁度（バックグラウンド値との差）が上層が3度(カオリン)未満、下層が11度(カオリン)未満

注) 濁度（バックグラウンド値との差）の計算は、「各点各層濁度」－「各層バックグラウンド濁度の最小値」とした。

4-3 ダイオキシン類調査結果

4-3-1 水質調査結果

分析結果概要を表4-3-1-1、同族体及び異性体別測定結果を表4-3-1-2に示す。

本調査の結果は、0.061pg-TEQ/Lであり、環境基準(1pg-TEQ/L)を下回っていた。

表4-3-1-1 分析結果概要(水質)

試料名	試験項目	実測濃度	毒性当量
		(pg/L)	(pg-TEQ/L)
St.S-1	PCDDs+PCDFs	1.5	0.054
	Co-PCBs	9.0	0.0073
	ダイオキシン類	-	0.061

この表は、ダイオキシン類測定結果から一部のデータを抜粋した参考資料である。

毒性当量：2,3,7,8-T₄CDD 毒性当量を示す。

毒性等価係数は以下の係数を適用した。

PCDDs, PCDFs : WHO/IPCS (2006)

Co-PCBs : WHO/IPCS (2006)

毒性当量は、検出下限未満のものは試料における検出下限の1/2の値を用いて算出したものである。

表4-3-1-2 ダイオキシン類調査結果（水質：St. S-1）

試料名	St.S-1		試料媒体	水質		
採取日	2025年6月3日		試料量 (L)	9.0		
	検出下限値	定量下限値	実測濃度	毒性当量		
				WHO-TEF,2006 *1	WHO-TEF,2006 *2	
	pg/L	pg/L	pg/L	pg-TEQ/L	pg-TEQ/L	
ダイオキシン	1,3,6,8-TeCDD	0.03	0.11	0.14	—	—
	1,3,7,9-TeCDD	0.03	0.11	(0.06)	—	—
	2,3,7,8-TeCDD	0.03	0.11	N.D.	×1 0	×1 0.015
	TeCDDs	0.03	0.11	0.20	—	—
	1,2,3,7,8-PeCDD	0.02	0.06	N.D.	×1 0	×1 0.01
	PeCDDs	0.02	0.06	0.06	—	—
	1,2,3,4,7,8-HxCDD	0.05	0.17	N.D.	×0.1 0	×0.1 0.0025
	1,2,3,6,7,8-HxCDD	0.03	0.10	N.D.	0	0.0015
	1,2,3,7,8,9-HxCDD	0.06	0.19	N.D.	0	0.003
	HxCDDs	0.06	0.19	(0.06)	—	—
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	0.04	0.12	(0.08)	×0.01 0	×0.01 0.0008
	HpCDDs	0.04	0.12	0.22	—	—
	OCDD	0.2	0.6	0.8	×0.0003 0.00024	×0.0003 0.00024
	Total PCDDs	—	—	1.4	0.00024	0.033
ジベンゾ	1,2,7,8-TeCDF	0.03	0.11	N.D.	—	—
	2,3,7,8-TeCDF	0.03	0.11	N.D.	×0.1 0	×0.1 0.0015
	TeCDFs	0.03	0.11	0.11	—	—
	1,2,3,7,8-PeCDF	0.03	0.12	N.D.	×0.03 0	×0.03 0.00045
	2,3,4,7,8-PeCDF	0.03	0.10	N.D.	×0.3 0	×0.3 0.0045
	PeCDFs	0.03	0.12	N.D.	—	—
	1,2,3,4,7,8-HxCDF	0.07	0.23	N.D.	×0.1 0	×0.1 0.0035
	1,2,3,6,7,8-HxCDF	0.07	0.25	N.D.	0	0.0035
	1,2,3,7,8,9-HxCDF	0.07	0.24	N.D.	0	0.0035
	2,3,4,6,7,8-HxCDF	0.07	0.25	N.D.	0	0.0035
	HxCDFs	0.07	0.25	N.D.	—	—
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	0.07	0.24	N.D.	×0.01 0	×0.01 0.00035
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	0.07	0.23	N.D.	0	0.00035
	HpCDFs	0.07	0.24	N.D.	—	—
OCDF	0.2	0.6	N.D.	×0.0003 0	×0.0003 0.00003	
Total PCDFs	—	—	0.11	0	0.021	
Total PCDDs+PCDFs	—	—	1.5	0.00024	0.054	
C o P C B s	3,3',4,4'-TeCB(#77)	0.05	0.16	0.93	×0.0001 0.000093	×0.0001 0.000093
	3,4,4',5'-TeCB(#81)	0.06	0.20	(0.08)	×0.0003 0	×0.0003 0.000024
	3,3',4,4',5'-PeCB(#126)	0.06	0.21	(0.06)	×0.1 0	×0.1 0.006
	3,3',4,4',5,5'-HxCB(#169)	0.06	0.19	N.D.	×0.03 0	×0.03 0.0009
	Non-ortho PCBs	—	—	1.1	0.000093	0.0070
	2',3,4,4',5'-PeCB(#123)	0.06	0.20	(0.14)	×0.00003 0	×0.00003 0.0000042
	2,3',4,4',5'-PeCB(#118)	0.06	0.19	5.1	×0.00003 0.000153	×0.00003 0.000153
	2,3,3',4,4'-PeCB(#105)	0.06	0.19	1.9	×0.00003 0.000057	×0.00003 0.000057
	2,3,4,4',5'-PeCB(#114)	0.04	0.13	0.18	×0.00003 0.0000054	×0.00003 0.0000054
	2,3',4,4',5,5'-HxCB(#167)	0.02	0.08	0.18	×0.00003 0.0000054	×0.00003 0.0000054
	2,3,3',4,4',5'-HxCB(#156)	0.05	0.17	0.33	×0.00003 0.0000099	×0.00003 0.0000099
	2,3,3',4,4',5'-HxCB(#157)	0.03	0.09	0.11	×0.00003 0.0000033	×0.00003 0.0000033
	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB(#189)	0.05	0.17	N.D.	×0.00003 0	×0.00003 0.0000075
	Mono-ortho PCBs	—	—	8.0	0.00023	0.00024
Total Co-PCBs	—	—	9.0	0.00033	0.0073	
Total PCDDs+PCDFs+Co-PCBs	—	—	11	0.00057	0.061	

1. 毒性当量とは毒性等価係数を用いて、2,3,7,8-TeCDDの毒性に換算したものであり、計量対象外である。
2. 実測濃度の項において、検出下限以上定量下限未満の濃度は括弧付きの数字で記載する。
3. 実測濃度の項において、検出下限未満のものは“N.D.”と記載する。
4. 毒性当量*1：定量下限未満の実測濃度を0として算出する。
*2：検出下限未満の数値は検出下限値の1/2の値を用いて算出する。
5. 表示は原則として2桁とするが、合計の算出には丸めを行っていない数値を用いているため、表示上の数値を合計しても一致しない場合がある。